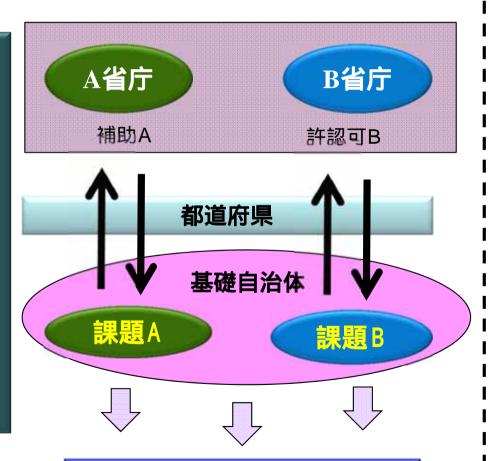
自らの暮らしを充実する 『暮らしづくり』の主体は地域住民



人口増加、高度経済成長 (右肩上がりの時代)



人口減少、少子化、高齢化、低成長、財政難 (右肩下がりの時代)



(客体)住民、事業者

(主体) 住民、事業者 支援 <基礎自治体> 環境整備 (権限移譲)

> 自分たちの地域は 自分たちでつくる (自主自立)の時代へ

協動 共創

既成概念を乗り越え 地域の活力を引き出すための『共創の場』





改善



縦割り

公平性

予算の分配

対症療法的対応



